

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	513	施策	安全で健康な生活環境の保全と自然共生の推進
管理事業	地域環境保全事業	所管部局	環境部

1	所管室課	環境政策室	事業名	環境規制事務事業
事業概要				
中高層建築物に係る指導・紛争調整事務				
活動実績				
【生活衛生費、衛生管理課、生活衛生事業開始に伴う縮小】 中高層建築物の建築に係る建築主と関係住民との紛争を未然に防止し、紛争が生じたときは、申出に応じてあっせん調停を行う。				
(1)標識設置件数(あっせん申出件数)全て不成立 令和2年度 55件(あっせん0件) 令和元年度 55件(あっせん0件) 平成30年度 55件(あっせん1件)				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		中高層建築物の建築について事前説明手続きが浸透しているが、法を超えた日影規制の指導について実効性に乏しい状態である。		継続

2	所管室課	環境政策室	事業名	環境美化事業
事業概要				
環境美化啓発、環境美化清掃委託				
活動実績				
吹田市内の道路等での歩きタバコやごみのポイ捨て禁止など環境美化の推進を市民・事業者とともに行う。また、環境美化推進重点地区及び路上喫煙禁止地区を指定し、環境美化の推進を図る。				
(1)環境美化推進団体 令和2年度 24団体 令和元年度 25団体 平成30年度 23団体				
(2)美化清掃用具助成 令和2年度 9個人、4団体 令和元年度 10個人、3団体 平成30年度 2個人、4団体				
(3)環境美化キャンペーン 令和2年度 実施せず 令和元年度 延べ30か所、参加者480名 平成30年度 延べ17か所、参加者270名				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	7,112	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		・歩行喫煙率は低下傾向にあるものの、ポイ捨てや不適正な路上喫煙に係る問い合わせは依然寄せられている。 ・まちの美化推進は地域を母体とした団体等と協働して行うことが望ましいため、環境美化推進員の更なる確保に努める必要がある。		継続

3	所管室課	環境政策室	事業名	危険動物捕獲事業
事業概要				
危険動物捕獲				
活動実績				
発見されたアライグマ等危険動物の捕獲及び処分を行う。				
(1)捕獲器貸出し件数 令和2年度 50件 令和元年度 36件 平成30年度 44件				
(2)アライグマ等措置頭数 令和2年度 29頭 令和元年度 15頭 平成30年度 26頭				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	247	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		今後の実施計画の方向性・内容
		・近年、本市を含め近隣市においてもアライグマの目撃情報が寄せられていることから、迅速な対応ができるよう令和元年度から委託のあり方を見直した。 ・アライグマの生息数が不明であることから、捕獲による効果検証が難しい。 ・市民や事業者へアライグマ捕獲について協力を得られるようホームページに目撃情報を掲載して周知や注意喚起を図るとともに、捕獲後の措置ができるよう捕獲器を所有している市民等に対して捕獲器登録を促し、更なる捕獲に努めている。		継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	513	施策	安全で健康な生活環境の保全と自然共生の推進
管理事業	地域環境保全事業	所管部局	環境部

4	所管室課	環境政策室	事業名	自然共生事業
事業概要				
生物多様性保全施策推進、森林保全、地域循環共生圏構築				
活動実績				
(1)生物多様性保全施策推進事業 市民が生物多様性保全の重要性を理解し、生物多様性の保全に配慮したライフスタイルを実践することを目指し、啓発等を行う。		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)	7,462	
(2)森林保全事業 森林法に基づき都道府県が計画する地域森林計画の対象となる民有林について、市町村森林整備計画を策定するとともに森林病害虫等防除法に基づき、森林病害虫の防除等の保全事業を実施する。 樹幹注入処理実施数 404孔		一般財源の比率(%)	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
(3)地域循環共生圏構築事業 地域循環共生圏構築の具体化に向けて検討会を立ち上げ、本市公共施設等への木材利用を推進する。また、多様な主体と連携し、自然体験等で環境意識向上を図り、自然保護活動を担う人材に繋げる。				今後の実施計画の方向性・内容
継続				

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)		
		一般財源の比率(%)		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
今後の実施計画の方向性・内容				

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
		決算額(千円)		
		一般財源の比率(%)		※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
今後の実施計画の方向性・内容				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名